

事故発生日	公表日	製品名	事故発生場所	死亡	重傷	軽傷	CO中毒	火災	事故の内容	事故の原因(経済産業省 製品事故判定第三者委員会の調査結果等)	備考
2021/01/24	2023/12/25	ガス瞬間湯沸器(屋外式)	大阪府			1			ガス給湯器付近から異臭がし、気分が悪くなった。(事故発生地:大阪府)	事故発生時の詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、事故品にはガス漏れ及び着火動作等の異常がなく、燃焼状態も正常であり、異臭の発生も認められなかったことから、事故品は被害者の体調不良の原因ではなかったと推定され、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/11/25	2023/12/25	ガスレンジ	東京都			1			ガスレンジの点火操作を繰り返したところ、火が出て、軽傷を負った。(事故発生地:東京都)	機器にガス漏れや点火不良等の異常はなく、被害者が種火バーナーへの点火の際、繰り返し点火操作を行った、あるいは、オープンメインバーナーへの着火を確認せずにオープンドアを閉じたことからオープン庫内に未燃ガスが滞留し、その後の点火操作により滞留した未燃ガスに引火し異常着火に至ったものと推定される。なお、当該機器は「立ち消え安全装置」が搭載されていない機種であり、取扱説明書には「点火を確認してから使用する」旨、記載されている。	
2021/01/04	2022/06/06	ガスふろがま(BF式)	千葉県						ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、火が出て、フロントカバーが変形した。(事故発生地:千葉県)	事故品にガス漏れ及び着火不良等の異常がないことから、バーナーの消火に気付いた被害者が点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留し、その後の点火操作のスパークにより異常着火に至り、フロントカバーを変形させたものと推定される。なお、取扱説明書には「たね火が点火しないとき、または途中で消火したときは、5分以上待ってから再点火する」旨、記載されている。	
2021/01/03	2022/06/06	ガス瞬間湯沸器(FE式)	静岡県						使用中のガス給湯器付近から異音が生じ、機器の一部が破損した。(事故発生地:静岡県)	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がなく、ファンモーターやバーナーに油を含んだ塵や埃などがあったことにより着火ミスが生じ、未燃ガスが滞留し、再点火時に異常着火した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	
2021/01/24	2022/06/06	ガス瞬間湯沸器(屋外式)	大阪府			1			ガス給湯器付近から異臭がし、気分が悪くなった。(事故発生地:大阪府)	事故発生時の詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、事故品にはガス漏れ及び着火動作等の異常がなく、燃焼状態も正常であり、異臭の発生も認められなかったことから、事故品は被害者の体調不良の原因ではなかったと推定され、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/01/29	2022/06/06	ガスこんろ	滋賀県				○		使用中のガスこんろ付近から出火し、周辺を焼損した。(事故発生地:滋賀県)	事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、事故品に出火の痕跡は認められず、事故品の背面側の焼損が著しいことから、事故品とガス栓との接続部分からガスが漏れ、漏れたガスにこんろの炎が引火したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/02/06	2022/06/06	ガス給湯付ふろがま(BF-DP式)	千葉県						ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、ケーシングが変形した。(事故発生地:千葉県)	排水口の目皿に酷い汚れがあり排水が悪い状況であったことから、事故品は、常態的に水に漬かりやすく、途中消炎後、火が付き難く、被害者が点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと考えられるが、事故品が廃棄されており、ガス漏れ等の調査が出来なかったことから、原因の特定はできなかった。	
2021/02/09	2022/06/06	ガス給湯暖房機	東京都						ガス給湯器から異音が生じ、フロントカバーが変形した。(事故発生地:東京都)	事故品の給排気口が外壁塗装工事の養生シートで覆われた状態で事故品を使用したため、給排気が正常に行われず、未燃ガスが燃焼室に滞留し、点火動作時のスパークにより異常着火し、フロントカバーが変形したものと推定される。なお、塗装工事業者による被害者への使用禁止の周知は行われていなかった。	
2021/01/16	2022/06/06	ガスふろがま	鹿児島県						使用中のガスふろがま付近から異臭が生じ、機器内部の一部が焼損した。(事故発生地:鹿児島県)	事故品は、ガバナのダイヤフラム(ゴム製)に亀裂が発生しており、燃焼時にガバナフタの大気孔を通じ、漏洩したガスにバーナーの火が引火し、機器内部を焼損したものと推定される。事故品は、リコール対象品だが改修後に約14年経過しており、経年的な劣化と使用状況による負荷でダイヤフラムが破損したと推定されるが、原因の特定はできなかった。	
2021/02/22	2022/06/06	ガス瞬間湯沸器(開放式)	神奈川県						ガス給湯器の点火操作を繰り返したところ、火が出て、火傷を負った。(事故発生地:神奈川県)	事故発生時の詳細な状況が不明のため原因の特定はできなかったが、事故品にガス漏れ、着火不良等の異常は認められないことから、事故品の近くでヘアスプレーを使用した際に可燃性ガスが滞留し、点火時の火花が引火して火が出た可能性が考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/02/09	2022/06/06	ガス瞬間湯沸器(開放式)	東京都			1			ガス給湯器を点火したところ、火が出て周辺を焼損し、火傷を負った。(事故発生地:東京都)	詳細な使用状況等が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、事故品にガス漏れ等の異常はないことから、取扱説明書等で禁止されているゴム管口(ホースエンド)の締め付けが不十分であったため、ガス漏れが生じて火が出たものと考えられ、製品には起因しない事故と推定される。設置不良による事故。	
2021/02/14	2022/06/06	ガスこんろ(組込型)	千葉県			1	○		使用中のガスこんろ付近から出火して、住宅を全焼し、1人が火傷を負った。(事故発生地:千葉県)	事故品は、外部からの熱を受けて著しく焼損していたが、ガス通路に異常がなく、グリル以外の器具栓が点火状態であったと判断されることから、消し忘れたことによりこんろ周辺の可燃物が過熱されて焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「火を付けたままその場を離れない。」旨、記載されている。	
2021/02/15	2022/06/06	ガス栓	大阪府						ガスこんろを使用中、ガス栓付近から火が出て、ガスホースの一部を焼損した。(事故発生地:大阪府)	事故品に異常は認められないことから、ガスこんろを使用した際に、誤って2口ガス栓の機器未接続側を開放したため保護キャップの隙間からガスが漏洩し、ガスこんろの火が引火したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/03/20	2022/06/06	ガスこんろ(卓上型)	香川県				○		ガスこんろ付近から出火し、住宅を全焼した。(事故発生地:香川県)	事故品は、下面の焼損が著しいことから、外部下方向からの熱で焼損したものと考えられるが、全体的に焼損が著しく、器具栓をはじめ多数の確認できない部品があり、使用状況も不明であることから、製品起因か否かも含め、事故原因の特定には至らなかった。	
2021/04/21	2022/06/06	ガス給湯暖房機(屋外式)	静岡県				○		ガスふろがまの電源コード付近から出火して住宅を全焼し、1人が軽傷を負った。	事故品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/04/27	2022/06/06	ガス給湯付ふろがま(FE式)	東京都						使用中のガスふろがまから異音が生じ、フロントカバーが変形していた。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がないことから、機器の排気口が閉塞された状態で点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留し、点火操作のスパークにより異常着火しフロントカバーが変形したものと考えられる。	
2021/05/02	2022/06/06	ガスこんろ	神奈川県			1	○		使用中のガスこんろから出火して周辺を焼損し、火傷を負った。	こんろの消し忘れにより調理物が過熱されて発火し、焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「火をつけたままの移動、外出、就寝禁止」旨、記載されている。	
2021/05/17	2022/06/06	ガス給湯付ふろがま(BF-DP式)	神奈川県						ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、異音が生じ、ケーシングが変形した。	事故品にガス漏れ等の異常がないことから、被害者が点火操作を繰り返したことで、未燃ガスが機器内に滞留し、その後の点火操作のスパークにより異常着火に至り、ケーシングが変形したものと推定される。なお、本体には、数回点火操作をしても火がつかないときは3分ぐらい、途中で火が消えたときは、10分ぐらい待ってから点火操作をする」旨、記載されている。	

1.このデータは暫定データのものも含まれているため、後日変更・削除される場合もあります。
2.事故発生日欄に「知」の付いている日付は事故の発生を知った日を表します。
3.人的被害概要(重傷病):治療に要する期間が30日以上(負傷・疾病又は後遺障害)
4.人的被害概要(軽傷病):治療に要する期間が30日未満(負傷・疾病)

事故発生日	公表日	製品名	事故発生場所	死亡	重傷	軽傷	CO中毒	火災	事故の内容	事故の原因(経済産業省 製品事故判定第三者委員会の調査結果等)	備考
2021/05/07	2022/06/06	ガス栓	千葉県						ガス栓付近から火が出て、周辺を焼損した。	事故品に接続されたガス可とう管(金属フレキシブルホース)が清掃等で日常的に繰り返し荷重を受けたことで事故品との接続部に隙間が生じ、そこから浸入した油の潤滑作用によって外れやすい状態となり、その後も荷重が繰り返されたことでガス可とう管が接続部から徐々に抜けて最終的に外れたものと考えられ、事故発生時の詳細な状況が不明であるが、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/05/10	2022/06/06	ガス給湯付ふろがま(FF式)	東京都			1			ガスふろがまに付属の循環口フィルターを取り外したところ、金具で手に軽傷を負った。	事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定はできなかったが、循環口フィルターに鋭利な角等の異常は認められないことから、循環口フィルターを取り外す際に手が滑って循環口フィルター開口部に爪が引っかかり、怪我を負った可能性が考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/05/20	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(先止式)(FE式)	東京都						使用中のガス給湯器から異音が生じ、ケーシングが変形した。	事故品は、フロントカバーなどに変形がみられたものの、ガス回路、給水・給湯回路、バーナ部、熱交換器などは正常であり、燃焼試験にも異常はみられなかったことから、一時的な給排気閉塞等により未燃ガスが機器内に滞留し、異常着火したことが考えられるが、使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	
2021/05/10	2022/06/06	ガス瞬間湯沸器(開放式)	大阪府						ガス給湯器の電池収納部が焦げた。	事故品にガス漏れ等の異常はなく、当該製品のガス接続工事で取扱説明書等で禁止されているゴム管及びゴム管口を使用し、ゴム管口(ホースエンド)をバッキンなしで取り付けただけで、ガスがシールできずにガス漏れが発生して焼損に至ったものと推定される。なお、取扱説明書等には、「この機器はねじ接続であり、ゴム管口を使用した接続をしない。接続は配管技能者が行う。」旨、記載されている。	
2021/05/30	2022/06/06	ガス給湯付ふろがま(BF-DP式)	長野県						ガスふろがまを点火したところ、異常着火し、ケーシングが変形した。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がなく、冠水跡が確認されたことから、機器の冠水等による点火し難い状況下での点火操作の繰り返しにより、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定される。なお、取扱説明書には、「口火が点火しないときは、5分以上たってから再点火操作する」旨、記載されている。	
2021/06/29	2023/01/13	ガス給湯付ふろがま(BF式)	東京都						ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、異音が生じ、ケーシングが変形した。	事故品にガス漏れ等の異常がなく、点火、着火その他の燃焼性能も正常であることから、ガス事業者がガス開栓の際に点火操作を繰り返したため、機器内に滞留した未燃ガスに点火操作の火花が引火して異常着火に至り、外装が変形したと推定される。なお、機器添付の注意ラベルには「口火点火しにくい時または本火着火しない時には、5分以上まってから点火操作をする」旨が記載されている。	
2021/07/09	2023/01/13	ガス給湯暖房機(給湯・暖房・ふろ兼用)(FF式)	東京都						使用中のガス給湯器のフロントカバーが変形していた。	事故品の給排気口が外壁塗装工事の養生シートで覆われた状態で事故品を使用したため、給排気が正常に行われず、未燃ガスが燃焼室内に滞留し、点火動作時のスパークにより異常着火し、フロントカバーが変形したものと推定され、製品に起因しない事故と推定される。なお、塗装工事業者による被害者への使用禁止の周知の有無は不明である。	
2021/06/10	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(先止式)(屋外式)	奈良県						使用中のガス給湯器から異音が生じ、ケーシングが変形した。	事故品にガス漏れ、点火、着火及び火移り性能の異常がないことから、パイプシャフト前に一時的に荷物等が立てかけられたことにより、給排気口が閉塞され、機器内に未燃ガスが滞留し、点火操作のスパークにより異常着火し、フロントカバーが変形したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/05/02	2022/06/06	ガス瞬間湯沸器(開放式)	埼玉県				○		ガス給湯器のガス接続部付近から出火し、周辺を焼損した。	事故発生時の詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、ガス配管の接続部に緩みが生じ、ガスが漏洩したため、焼損したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/08/30	2023/01/13	ガス給湯暖房機(給湯・暖房・ふろ兼用)(FF式)	北海道						ガス給湯器の一部が損傷していた。	事故品は、修理業者が部品交換の際に二次圧検圧口のねじを取り付け忘れたため、暖房(ふろ)運転に伴いガスが漏れ、バーナー炎が引火して中和器の暖房(ふろ)側二次圧検圧口付近の樹脂ケースが焼損したものと推定される。なお、修理業者は無資格であった。	
2021/07/12	2023/01/13	ガスこんろ	京都府						ガスこんろ付近から異臭が生じ、機器の一部が焼損した。	吹きこぼれ等の繰り返しにより、機器内部のガス通路部が腐食したため、漏洩したガスにこんろの火が引火したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/08/11	2023/01/13	ガス給湯暖房機(給湯・暖房・ふろ兼用)(FF式)	東京都						ガス給湯器のフロントカバーが変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作異常等がないことから、外壁工事の養生シート等により給排気筒トップが閉塞された状態で使用したことで、給排気が正常に行われず、未燃ガスが機器内に滞留し異常着火に至り、フロントカバーが変形したことが考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/10/01	2023/01/13	ガスふろバーナー	大阪府						使用中のガスふろがまバーナーの一部が焼損した。	事故品は、ガス通路部に設置されたガスの圧力変動に応じて動くダイヤフラム(ゴム製)の動く範囲が許容値を超えたことから、機器の使用を繰り返す間に過大な力が加わり、ダイヤフラムに亀裂が生じ、燃焼時にガバナフタの大気孔を通じ、漏洩したガスにバーナーの火が引火し、機器内部を焼損したものと推定される。	
2021/09/01	2023/01/13	迅速継手	岐阜県						迅速継手付近から漏れたガスに引火し、周辺を焼損した。	事故品にガス漏れ等の異常はなく、焼損は摺動環とカバーの一部のみで、正常接続時に露出する部分に焼損が認められなかったことから、ガス栓への接続が不完全な状態であったためにガスが漏洩し、滞留した未燃ガスにこんろの火が引火したものと推定される。	
2021/10/08	2023/01/13	迅速継手	愛知県						ガスこんろを使用中、ガス栓付近から火が出て、迅速継手の一部が焦げた。	事故品にガス漏れ等の異常はなく、摺動環が縮んだまま焦げていることから、ガス栓への接続が不完全な状態で使用されたと考えられ、ガスが漏洩し、滞留した未燃ガスにこんろの火が引火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「本品とプラグの接続はカチッと音がするまで差し込む」旨、記載されている。	
2021/09/07	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(先止式)(屋外式)	東京都						ガス給湯器付近から、異臭が生じた。	ガス電磁弁の内部に異物が確認でき、異物によって電磁弁の閉止不良が発生し、ガス漏れが生じた可能性が考えられるが、ガス漏れは再現せず、異物の成分及び侵入経路が不明であり、原因の特定はできなかった。	
2021/10/13	2023/01/13	ガス給湯付ふろがま(BF式)	栃木県			1			ガスふろがまを点火したところ、異常着火して前面パネルが変形し、1人が軽傷を負った。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がないことから、口火の点火がし難い状況下で、点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留し、異常着火に至ったものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/10/19	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(元止式)	大阪府						ガス給湯器を点火したところ、接続部付近から火が出た。	事故品にガス漏れ等の異常はなく、使用者が取扱説明書等で禁止されているゴム管口を使用し、ゴム管口(ホースエンド)をバッキンなしで取り付けただけで、ガスがシールできずにガス漏れが発生して焼損に至ったものと推定される。なお、取扱説明書等には、「この機器はねじ接続であり、ゴム管口を使用した接続をしない。接続は配管技能者が行う。」旨、記載されている。	
2021/11/04	2023/01/13	ガス炊飯器	大阪府						使用中のガス炊飯器から異臭が生じ、接続部から火が出た。	事故品とガスホースの接続部に異常は認められないことから、接続部に異物が噛み込んでガス漏れが生じ、火が出た可能性が考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	

1.このデータは暫定データのものも含まれているため、後日変更・削除される場合もあります。
2.事故発生日欄に「知」の付いている日付は事故の発生を知った日を表します。
3.人的被害概要(重症病):治療に要する期間が30日以上(負傷・疾病又は後遺障害)
4.人的被害概要(軽傷病):治療に要する期間が30日未満(負傷・疾病)

事故発生日	公表日	製品名	事故発生場所	死亡	重傷	軽傷	CO中毒	火災	事故の内容	事故の原因(経済産業省 製品事故判定第三者委員会の調査結果等)	備考
2021/10/24	2023/01/13	ガス給湯付ふろがま(BF式)	神奈川県						ガスふろがまのケーシングが変形していた。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がなく、冠水痕が確認されたことから、機器の冠水等による点火し難い状況下での点火操作の繰り返し等により、機器内に未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと推定される。なお、取扱説明書には、「点火し難い場合は5分以上待ってから点火操作する。」旨、記載されている。	
2021/09/24	2023/01/13	ガス給湯付ふろがま(BF式)	東京都						ガスふろがまのケーシングが変形していた。	事故品にガス漏れ、点火、着火不良等の異常がなく、機器内部底板部に腐食が発生していたことから、機器の冠水等により点火し難い状況下での点火操作の繰り返し等により、機器内に未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させた可能性があるが、ケーシングの変形は機器の修理時に確認されたものであり、事故発生時期及び使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	
2021/09/06	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(先止式)(屋外式)	新潟県						ガス給湯器からガスが漏れていた。	事故品は、沿岸部の潮風が当たる壁面に設置されていたため、海塩粒子の影響により電磁弁が腐食し微量のガス漏れが発生したものと考えられるが、詳細な状況が不明であり、原因の特定はできなかった。	
2021/11/15	2023/01/13	ガスこんろ	東京都						ガスこんろの内部配線の一部が焼損した。	事故品をガスオープンに接続した際、単独設置用のガス接続口を塞がなかったため、ガス栓を開いてこんろに点火した際に、漏れたガスに点火スパークもしくはバーナーの炎が引火し、配線が焼損したものと推定される。	
2021/11/13	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(元止式)	東京都						ガス給湯器の点火操作を繰り返したところ、排気部から火が出て、換気扇のフィルターが焼損した。	被害者が点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留して異常着火に至り、換気扇のフィルターの一部を焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「操作ボタンを押しても点火しない場合、操作ボタンを一旦戻し、数秒間待ってから再度押す。」旨、記載されている。	
2021/12/01	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(先止式)(屋外式)	福岡県						ガス給湯器付近から火出し、周辺を焼損した。	当該製品の排気口付近に可燃物を置いたため、排気熱で可燃物が過熱して焼損に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「機器および排気口の周囲に何も置かない。火災の原因になる。」旨、記載されている。	
2021/12/03	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(元止式)	東京都						ガス給湯器の点火操作を繰り返したところ、機器上部から火が出て、換気扇のフィルター等が焼損した。	事故品にガス漏れ、着火動作等の異常がないことから、被害者が点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留して異常着火し、換気扇のフィルター等が焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「メインバーナーに着火しない場合は、すぐに給水栓を閉じ、しばらく待ってから再び点火操作を行う。」旨、記載されている。	
2021/12/06	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(元止式)	東京都						ガス給湯器の点火操作を繰り返したところ、機器上部から火が出て、換気扇のフィルターが焼損した。	事故品にガス漏れ、着火動作等の異常がないことから、被害者が点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留して異常着火し、換気扇のフィルターの一部を焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「操作ボタンを押しても点火しない場合、操作ボタンを一旦戻し、数秒間待ってから再度押す。」旨、記載されている。	
2021/12/01	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(元止式)	愛知県						ガス給湯器を使用中、機器下部より火が出て、電池ボックスを焼損した。	事故品は、ガス漏れ等の異常が認められず、無資格の家族が取扱説明書で使用禁止のゴム管口を用いて接続したことから、接続部から漏れたガスに引火した可能性が考えられ、事故発生時の詳細な状況は不明であるが、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/12/08	2023/01/13	迅速継手	兵庫県						ガスこんろを使用中、迅速継手との接続部付近から火が出て、迅速継手の一部を焼損した。	長期使用(約49年)により、事故品のゴム部分が硬化し、ホースバンド(ゴム管止め)も取り付けられていなかったため、一口こんろのホースエンドと密着せず、不完全な接続状態になっていたことにより、接続部から微量にガスが漏れ出し引火したものと推定される。	
2021/12/06	2023/01/13	迅速継手	愛知県						ガスこんろを使用中、ガス栓付近から火が出て、迅速継手の一部を焼損した。	事故品にガス漏れ等の異常はなく、摺動環が縮んだまま焦げていることから、ガス栓への接続が不完全な状態で使用されたと考えられ、接続部のシール不足でガスが漏洩し、滞留した未燃ガスにこんろの火が引火して迅速継手及びガス栓つまみを焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「本品とプラグの接続はカチッと音がするまで差し込む。」旨、記載されている。	
2021/12/02	2023/01/13	迅速継手	大阪府						ガスファンヒーターを使用中、ガス栓付近から火が出て、迅速継手の一部が焦げた。	事故品は、ガス漏れ等の異常がなく作動も正常であったが、パッキンに異物が付着していたことから、接続部のシール不足でガスが漏れ、付近の機器のサーモスタットの火花等が引火して、事故品の一部が焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「プラグ先端や内部に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因になるので、丁寧に清潔に取り扱う。」旨、記載されている。	
2021/12/17	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(先止式)(屋外式)	静岡県						ガス給湯器を使用中、排気口付近から火出し、周辺を焼損した。	ガス給湯器内部に出火の痕跡はなく、排気口に付着物が認められることから、ガス給湯器の周辺に干していた洗濯物が、強風の影響で排気口に接触して発火したものと推定される。	
2021/11/29	2023/10/31	機器接続ガス栓	茨城県			1			使用中のガスこんろ付近から火が出て、火傷を負った。	事故品とビルトインガスこんろとの接続部のねじの締め付けが不十分であったため、接続部が緩み、キャビネット内に滞留したガスに、使用中のガスこんろの火が引火し、火傷を負ったと考えられ、施工時のガス栓接続部の締め込み不良によるものと推定される。	
2021/01/14	2022/06/06	ガスこんろ(LPガス用)	沖縄県					○	(火災)当該製品を使用中、当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。	○当該製品の外観に焼損の痕跡は認められず、アルミ製のレンジガードにも出火の痕跡は認められなかった。○グリル皿に油脂類の堆積は認められず、グリル内部からの出火の痕跡は認められなかった。○天板裏側にすずの付着や出火の痕跡は認められず、内部にも出火の痕跡は認められなかった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/01/16	2022/06/06	ガスこんろ(都市ガス用)	大阪府			1		○	(火災、軽傷1名)当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。	○当該製品及び周囲の壁を約1m焼損し、使用者は気道熱傷を負い、入院した。○当該製品は、ごとの上に四角のフロアカーベット(1辺が約40cm)数枚を含む可燃物が積まれて置かれ、焼損していた。●当該製品は、使用者がごとの上に可燃物を置いて操作ボタンを押したため、点火した火で可燃物が燃えたものと推定される。なお、取扱説明書には、「機器の上には可燃物を置かない。」「調理以外の用途には使わない。」旨、記載されている。	

1.このデータは暫定データのものも含まれているため、後日変更・削除される場合もあります。
 2.事故発生日欄に「知」の付いている日付は事故の発生を知った日を表します。
 3.人的被害概要(重症病):治療に要する期間が30日以上(負傷・疾病又は後遺障害)
 4.人的被害概要(軽傷病):治療に要する期間が30日未満(負傷・疾病)

事故発生日	公表日	製品名	事故発生場所	死亡	重傷病	軽傷病	〇〇中毒	火災	事故の内容	事故の原因(経済産業省 製品事故判定第三者委員会の調査結果等)	備考
2021/02/21	2022/06/06	ガスこんろ(都市ガス用)	東京都					〇	(火災)当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	〇事故発生時、当該製品のグリル皿に水を入れず、グリル排気口を覆ったアルミ箔を少しずらした状態で、洗い終わったグリル網を乾かすためにグリルを使用してその場を離れ、約10分後に当該製品に接続しているガス用ゴム管から炎が上がっているのを確認した。〇当該製品は、後面側の中央から右から右にかけて焼損し、接続されていたガス用ゴム管が焼損していた。〇機器内部の電気部品、配線等に異常は認められなかった。〇バーナー部は、目詰まり等の異常はなく、ガス経路の接続箇所とのリング等に異常は認められなかった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/02/03	2022/06/06	ガス瞬間湯沸器(都市ガス用、屋外式(RF式))	東京都		1				(重傷1名)施設で当該製品を使用して湯張り後、浴槽に入ったところ、火傷を負った。	〇児童福祉支援施設で使用者(児童)が、80℃で湯張りされた浴槽に入ったところ、火傷を負った。〇当該製品のリモコンはドアと近接した位置に設置された壁棚の上部に設置されていた。〇事故発生時、壁棚に置かれた数台の加湿器のうち、1台が当該製品のリモコンの温度調整ボタンに接触しており、近傍のドアを開閉すると、開閉の振動により加湿器が動き、温度調整ボタンが押されて、設定温度が上昇することが認められた。〇当該製品は、事故発生後も継続して使用中であり、当該製品のリモコンに異常は認められなかった。〇取扱説明書には、「入浴時は、浴槽の湯温を手で確認してから入浴する。」「火傷やけがなどの思わぬ事故の原因になるので、子供だけで入浴させない。」旨、記載されている。●当該製品のリモコンの温度調整ボタンに加湿器が接触した状態で置かれていたため、ドアの開閉による振動が加わったことで温度調整ボタンが押され、出湯温度が上昇し、高温で湯張りされた状態で使用者が入浴したことで負傷したものと推定されるが、施設職員が入浴前に湯張りされた温度を確認しなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。	
2021/04/03	2022/06/06	迅速継手(都市ガス用)	岐阜県					〇	(火災)当該製品に接続しているガスこんろを点火したところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	〇ガスこんろを持ち上げて掃除した後、ガス臭さを感じ、ガスこんろの点火操作を行ったところ、ガス栓付近から火が出た。〇当該製品は外郭樹脂が溶融していたが、内部に焼損はなく、ガス栓のプラグ(迅速継手口)に接続したところ、接続は可能で異常は認められなかった。〇当該製品に接続されていたガス用ゴム管は表面が焦げていたが、当該製品との接続状態に異常は認められなかった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品にガスこんろの背面が引っ掛かり、接続が不完全な状態になったため、ガス漏れが生じ、出火に至ったものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/03/27	2022/06/06	ガスこんろ(都市ガス用)	静岡県					〇	(火災)店舗で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	〇当該製品は、調理油過熱防止装置が搭載されていない一口ガスこんろであった。〇使用者は店内で就寝しており、近隣住民が火災に気付いた。〇当該製品のごとくの上に調理油の入ったフライパンが載せられていた。〇当該製品は焼損していたが、内部の器具栓に溶融は認められなかった。〇回転式の操作つまみ軸は、ガス通路が開いた状態になっていた。●使用者が当該製品の火を消し忘れたため、当該製品の上に乗せられていたフライパンの調理油が過熱されて出火に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「火をつけたまま機器から離れない、就寝、外出しない。」旨、記載されている。	
2021/04/08	2022/06/06	ガスふろがま(都市ガス用、密閉式(BF式))	愛知県		1			〇	(火災、重傷1名)当該製品を点火したところ、爆発をともなう火災が発生し、1名が火傷を負った。	〇当該製品を点火したところ、浴室内で爆発が発生し、浴槽蓋の上に置いた作業着が焼損し、使用者が火傷を負った事故であった。〇使用者は点火前に浴室内で作業着を洗濯していたが、詳細な状況は不明であった。〇当該製品の外観に焼損や変形は認められなかった。〇当該製品内部に焼損はなく、ガス通路にガス漏れは認められなかった。〇当該製品の点火操作及び燃焼状態に異常は認められなかった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に焼損及び変形はなく、ガス漏れも認められず、点火燃焼に異常は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。製品事故判定第三者委員会にて製品起因による事故ではないと判断された案件。	
2021/04/13	2023/10/31	ガス給湯暖房機(都市ガス用、密閉式(FF式))	北海道					〇	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、〇当該製品は機器内部のみ焼損しており、ガス二次圧検圧口付近から上部が焼損していた。〇給湯側ガス二次圧検圧口ビスが外れており、外れていた場合、ガスが漏れいすことを確認した。〇電気部品等に出火した痕跡は認められなかった。〇燃焼室等に異常燃焼の痕跡は認められなかった。〇給湯側ガス二次圧検圧口ビスが外れており、約1か月前に事業者が給湯側のガス二次圧調整を行っていた。●当該製品は、修理業者が給湯側のガス二次圧調整を行った際に給湯側ガス二次圧検圧口ビスの取付けを忘れたため、そこから漏れたガスに引火したものと推定される。	
2021/04/25	2023/10/31	ガス栓(都市ガス用)	徳島県					〇	(火災)当該製品に接続していたガスこんろを点火したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	〇当該製品は2口のヒューズガス栓で、それぞれファンヒーター及びガスこんろに接続されていたが、事故発生前日にファンヒーターを取り外していた。〇事故発生直後のガス栓つまみは、2口とも開放の状態であった。〇ガス栓2口とも、ロック機構及び栓部に異常は認められなかった。〇ガス栓キャップをどのように取り付けたか使用者が再現したところ、不十分な状態であった。●当該製品は、2口ガス栓の不使用側が開の状態であったこと及びガス栓キャップの閉め方が不十分であったことから、過流出安全機構が作動しないほどの微量の未燃ガスが漏れ、点火スパーク又はガスこんろの燃焼炎が引火したものと推定される。	
2021/04/18	2023/10/31	ガスこんろ(都市ガス用)	兵庫県					〇	当該製品を使用中、火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。事故原因	調査の結果、〇使用者は、蒸し焼きをするため当該製品の右こんろに鍋を置き、右こんろを点火後にその場を離れ、火災報知器が鳴ったため台所に戻ったところ、当該製品の対面にある電子レンジ付近から炎が上がっていた。〇電子レンジは、電源プラグがコンセントに接続されていなかった可能性があり、出火元ではないと判断された。〇当該製品は、前面の樹脂製操作部が焼損溶融していた。〇内部のガス通路にガス漏れは認められなかった。〇内部の電気配線等に焼損はなく、出火の痕跡は認められなかった。〇バーナーに異常は認められなかった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	

1.このデータは暫定データのものも含まれているため、後日変更・削除される場合もあります。
2.事故発生日欄に「知」の付いている日付は事故の発生を知った日を表します。
3.人的被害概要(重症病):治療に要する期間が30日以上(負傷・疾病又は後遺障害)
4.人的被害概要(軽傷病):治療に要する期間が30日未満(負傷・疾病)

事故発生日	公表日	製品名	事故発生場所	死亡	重傷	軽傷	〇中毒	火災	事故の内容	事故の原因(経済産業省 製品事故判定第三者委員会の調査結果等)	備考
2021/05/28	2023/10/31	ガスこんろ(都市ガス用)	神奈川県			1		○	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。	調査の結果、○使用者は事故発生前日に飲酒後、帰宅して就寝し、夜中に目が覚めて台所に行く、当該製品付近から炎が上がる火災を発見した。○使用者は就寝前に当該製品を使用していたか覚えていないとの申出内容であったが、当該製品のごとくにフライパンが置かれていた。○トッププレート前部の器具栓つまみとプレートは焼損していた。○混合管にはさすがに付着していたが、割れや変形等の異常は認められなかった。○器具栓及びノズルにガス漏れに至るような著しい変形等の異常は認められなかった。○器具栓を分解し、器具栓閉子を確認したところ、点火(全開)位置であった。●当該製品内部に火災の痕跡は認められず、器具栓の状況から使用者が当該製品に火を付けたまま就寝したため、当該製品周辺の可燃物に着火し、火災に至ったものと推定される。	
2021/08/02	2023/01/13	ガストーチ	東京都					○	(火災)当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	○当該製品にカセットボンベを接続して点火したところ、カセットボンベと当該製品の接続部から炎が噴き出した。○事故発生時、使用者は飲酒していた。○事故発生時に使用していたカセットボンベ単体からガス漏れは認められなかった。○当該製品に新品のカセットボンベを正常装着したところ、各部からガス漏れは認められなかった。○当該製品を分解して各部品やパッキン等を確認したところ、変形、破損等の異常は認められなかった。○事故発生後、当該製品とカセットボンベの間に隙間が確認されており、再現試験として同等品にカセットボンベを斜めに強引に装着すると、受け口部からガス漏れが確認された。●当該製品に異常は認められないことから、当該製品にカセットボンベを斜めの状態で強引に装着したため、受け口部からガス漏れが発生し、そのガスに当該製品の点火時の火花が引火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「装着が正しく行われていない場合には、ガス漏れ、使用中の外れなどが起こり、やけど、事故の恐れがある。」、「点火操作をする前には必ずカセットボンベの接続部や本体にガス漏れやがたつき、ゆるみ、ヒビ割れがないか確認する。」旨、記載されている。	
2021/08/29	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(都市ガス用、屋外式(RF式))	東京都					○	(火災)当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	○使用者は、台所で1週間ぶりに湯を使用したところ、約3分後に出窓越しに当該製品から火が出ていることを確認したため、消火活動を行ったが、鎮火しなかったため消防に通報したとの申出内容であった。○当該製品が設置されていた場所は、塀及び屋根で囲まれ、冷蔵庫で塞がれた状態で、当該製品下部の配管に蔦と思われる植物が巻き付いた状態であった。○当該製品の外郭は、底面の右半分及び前面パネルの右下に著しいすずの付着が認められ、排気口及び周囲にすずの付着は認められなかった。○当該製品の内部部品の表面にすずの付着は認められなかった。○電装系統の内部配線及び電源コードに被覆の破れや切れ等はなく、温度ヒューズは切れていなかった。○給水接続部、ガス接続部及びガス電磁弁に水漏れ及びガス漏れにつながるような変形、破損等はなく、ガス通路の気密性に異常は認められなかった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に火災につながる痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	製造から20年以上経過した製品
2021/08/11	2023/01/13	ガスこんろ(LPガス用)	東京都			1		○	(火災、軽傷1名)当該製品を使用中、爆発を伴う火災が発生し、当該製品及び周辺を破損し、1名が軽傷を負った。	○当該製品の左こんろを使用してフライパンで調理中、5分ほどした後に爆発した。○当該製品及び使用していたガスホースのガス漏れ検査を実施した結果、ガス漏れは認められなかった。○当該製品を分解し調査した結果、ガス通路に詰まり等の異常は認められなかった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に火災の痕跡はなく、ガス漏れ等の異常も認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/08/16	2023/10/31	ガスふろがま(LPガス用、屋外式(RF式))	千葉県					○	当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○浴槽に浸かりながら追い炊きボタンを押しても湯が温まらず、ガス臭がしたため屋外に出て当該製品本体を確認すると、給気口付近から火が見えたとの申出内容であった。○使用者から依頼された修理業者が、機器内及びバーナー内の蜘蛛の巣除去と熱交換器の清掃を実施した結果、正常に運転することが確認された。○当該製品は、事故発生後に使用できるよう清掃されたため、蜘蛛の巣及び熱交換器の目詰まりは確認できなかった。○当該製品にガス漏れはなく、ガス通路部等に漏えい発火の跡もなく、電気系統に溶融痕及び異常作動した発熱痕等もなく、正常な状態であった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、蜘蛛の巣及びすずを除去した結果、正常に運転されたことから、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/09/14	2023/01/13	ガスふろがま(LPガス用、密閉式(RF式))	鹿児島県			1		○	(火災、軽傷1名)当該製品を点火したところ、爆発を伴う火災が発生し、周辺を破損し、1名が軽傷を負った。	○使用者が入浴中に追い炊きをしようと、当該製品の点火操作を行ったところ爆発が生じて火傷し、浴室の窓等が破損した。○当該製品は、外郭左側面が内側方向へ変形し、外郭右側面にも内側方向への変形が認められた。○当該製品にガス漏れは認められず、点火操作によりバーナーは確実に点火し、燃焼状態に異常は認められなかった。また、消火操作により、バーナー及び種火は確実に消火した。○ガス電磁弁の内部に異物は認められず、弁パッキンに異物の付着や傷等の異常は認められなかった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品にガス漏れ等の異常は認められず、製品に起因しない事故と推定される。	製造から20年以上経過した製品
2021/09/26	2023/10/31	ガスこんろ(LPガス用)	三重県					○	倉庫で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○家人が当該製品の右こんろの使用を終えた後、使用者が右こんろのごとくに樹脂製のまな板及び片手鍋を置いたところ、火災になった。○当該製品の外観は、右こんろ上部に白い溶融物が付着し、前面の右こんろ操作ボタン及びグリル操作ボタンが焼損していた。○当該製品内部は黒くすすけていたが、左右器具栓及びグリル器具栓に焼損、溶融はなく、内部から火災の痕跡は認められなかった。●当該製品は、事故発生直前に使用していた家人が右こんろの火を消し忘れ、それに気付かず使用者が右こんろのごとくに可燃物を置いたため、可燃物が燃えて焼損に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「使用後は消火を確かめる。」、「機器の周囲に可燃物や引火物を置かない、近づけない。」旨、記載されている。	

1.このデータは暫定データのものも含まれているため、後日変更・削除される場合もあります。
 2.事故発生日欄(「知」の付いている日付は事故の発生を知った日を表します。
 3.人的被害概要(重症病):治療に要する期間が30日以上(負傷・疾病又は後遺障害
 4.人的被害概要(軽傷病):治療に要する期間が30日未満(負傷・疾病

事故発生日	公表日	製品名	事故発生場所	死亡	重傷	軽傷	CO中毒	火災	事故の内容	事故の原因(経済産業省 製品事故判定第三者委員会の調査結果等)	備考
2021/10/17	2023/01/13	ガス栓(LPガス用)	神奈川県					○	(火災)当該製品に接続したガスこんろを点火したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	○ガスこんろ点火時に当該製品付近から「ボン、ボン」と音がしたが、ガスこんろの炎に異常がなかったことから継続して使用していると、2〜3分後に当該製品付近から炎が上がったとの使用者の申出内容であった。○当該製品は、中間開閉使用防止機能(ガス栓つまみを全閉にしなければガスが流れない仕様)及びヒューズ機能(ガス栓つまみが開状態ではゴム管の外れ等により多量のガスが流れたときにガスが止まる仕様)を搭載したLPガス用の2口ガス栓である。○当該製品の右側のホースエンドにガスこんろが接続されていたが、左側のホースエンドはゴム管のみ接続されており、その先端にゴムキャップが取り付けられていたとの使用者の申出内容であった。○当該製品のガス栓つまみは左右ともに溶融しており、左右のホースエンドともに焼き切れたゴム管の根元部分が残存し、ゴム管止めで固定されていた。○当該製品を分解した結果、左右のガス栓ともに開閉状態であった。●当該製品は、使用者が誤って未接続側のガス栓つまみを開いたことでヒューズ機構が作動しない程度のガスが漏えいし、当該製品の片側に接続されていたガスこんろの点火操作によって、漏えいたしたガスに引火したものと推定される。	
2021/10/17	2023/01/13	カセットこんろ	長崎県			1		○	(火災、死亡1名)当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。	○火災現場の火元付近となる流し台前の床に、焼損した当該製品とその近くに底が抜けたカセットボンベや粘着性の物体が入った鍋が落ちていた。○当該製品の外観は、焼損及び変形が著しかった。○器具栓つまみは「開」であった。○バーナー部と器具栓を同等品に取り付け点火したところ、正常に点火し、ガス漏れは認められなかった。また、カセットボンベに湯を掛けて内圧を上げたところ、圧力感知安全装置が正常に作動した。○器具栓内部のダイヤフラムに異常は認められなかった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に異常は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/11/22	2023/01/13	ガス衣類乾燥機(都市ガス用)	広島県					○	(火災)学校で当該製品を使用中、火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	○当該製品は、ドラム内の洗濯物が焼損し、ドラム内フィルターとその樹脂枠の一部に焼損が認められた。○電源コード、モーター、制御基板等の電気部品及びバーナー等に焼損は認められず、出火の痕跡は認められなかった。○当該製品で乾燥させていた洗濯物から油脂成分が検出された。●当該製品で油脂成分を含んだ洗濯物を乾燥させたため、油脂成分が酸化熱により自然発火し、出火したものと推定される。なお、本体及び取扱説明書には、「油の酸化熱による自然発火や引火による火災のおそれがあるため、油分が付着した衣類は洗濯後でも絶対に乾燥させない。」旨、記載されている。	
2021/12/01	2023/01/13	ガストーチ	東京都					○	(火災)当該製品を点火したところ、当該製品を汚損し、周辺を焼損する火災が発生した。	○当該製品にカセットボンベを取り付けた際、ガス漏れのような音がした。カセットボンベの取り付けが不十分だったかもしれないとの申出内容であった。○当該製品にカセットボンベを接続し、当該製品を点火したところ異常は認められなかった。○当該製品の外装樹脂部品(ケース、火力調節つまみ、空気調整つまみ)が熱変形していた。○当該製品にガス漏れは認められなかった。○当該製品のカセットボンベとの接続部のねじに緩みは認められなかった。○当該製品の内部部品やパッキン等に変形、破損等の異常は認められなかった。○カセットボンベは当該製品が指定するものを使用していた。●当該製品に異常は認められないことから、当該製品へのカセットボンベの取付けが不十分だったためにガス漏れが発生し、そのガスに当該製品の点火時の火花が引火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「装着が正しく行われていない場合には、ガス漏れ、使用中の外れなどが起こり、やけど、事故の恐れがある。」「点火操作をする前に必ずカセットボンベの接続部や本体にガス漏れやがたつき、緩み、ヒビ割れがないか確認する。」旨、記載されている。	
2021/12/06	2023/01/13	ガスこんろ(LPガス用)	愛知県		1			○	(火災、重傷1名)建物を全焼する火災が発生し、1名が重傷を負った。当該製品が現場にあった。	○使用者は、当該製品の右こんろで調理中に就寝してしまい、火災となったとの申出内容であった。○当該製品の焼損は著しく、器具栓は全て焼失していた。○右こんろの調理油過熱防止センサーの特性に異常は認められなかった。○使用していた鍋は溶融しており、当該製品周囲の可燃物の状況は不明であった。○取扱説明書には、「火を付けたまま機器から離れない、就寝、外出をしない。」旨、記載されている。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、使用者が火を付けたまま就寝してしまっており、当該製品の調理油過熱防止センサーの特性に異常は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	
2021/12/12	2023/10/31	ガストーブ(ガスボンベ式)	東京都					○	当該製品を点火したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、本体接続口にカートリッジガスボンベをねじ込んで装着する屋外用ガストーブである。○当該製品の樹脂製のガス調整つまみが溶融していたが、それ以外に破損及び変形は認められなかった。○当該製品をカートリッジガスボンベに接続したところ、完全に接続した場合はガスの漏えいは認められなかった。○同等品をカートリッジガスボンベと接続した結果、3回転ねじ込むと完全接続され、約2回転弱の接続状態で音とともにガスが漏れることが認められた。●当該製品とカートリッジガスボンベが完全に接続されていない状態で点火したため、接続部から漏れたガスに引火し、事故に至ったものと推定される。なお、取扱説明書には、「カートリッジガスボンベは正しくセットし、使用中も正常に燃焼していることを確認する。」「カートリッジガスボンベの取付け、取り外しの際に少量のガスが漏れる。」旨、記載されている。	

1.このデータは暫定データのものも含まれているため、後日変更・削除される場合もあります。
2.事故発生日欄に「知」の付いている日付は事故の発生を知った日を表します。
3.人的被害概要(重症病): 治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害
4.人的被害概要(軽傷病): 治療に要する期間が30日未満を負傷・疾病

事故発生日	公表日	製品名	事故発生場所	死亡	重傷病	軽傷病	〇〇中毒	火災	事故の内容	事故の原因(経済産業省 製品事故判定第三者委員会の調査結果等)	備考
2021/10/31	2023/01/13	ガスこんろ(都市ガス用)	兵庫県		1				(重傷1名)使用者(80歳代)が当該製品を使用中、首元のタオル及び衣服に着火し、火傷を負った。	○使用者は、湯を沸かすため水を入れた鍋を当該製品の右こんろに置いて点火し、しばらくして「ポッポッ」という異音が生じたためこんろを確認した際、首に掛けていたマフラータオルに着火し、火を手で振り払う際に着ていたバジヤマにも着火して、右手と右首元に火傷を負ったとの申出内容であった。○当該製品の右こんろでの点火消火の繰り返し確認と、点火状態で火力調整つまみを「強」に変化させる動作を10回繰り返したが、使用者の証言による「ポッポッ」という異常音やその他の異常音は確認できなかった。○事故発生時に使用されていた鍋は特定できなかったため、代わりにフライパンを右こんろに置いて点火し、紙片をピンセットつまんでフライパンの側面に接近させて着火試験を行ったところ、天板からの高さ100mm以下では紙が着火したが、105mmでは紙が黒く炭化するのみで着火しなかった。○天板からの高さ70mm以上のフライパンの側面では、こんろの炎を目視できなかった。○右こんろのバーナーヘッドの外周付近は煮こぼれ等による汚損が認められたが、バーナーヘッド及び内部に煮こぼれ等の付着はなく、炎口部に異常は認められなかった。○当該製品の右こんろの混合管入口にあるダンパー周辺に、煮こぼれ、ほこり等の付着及び閉塞は認められなかった。●当該製品に異常は認められないことから、使用者がこんろに顔を近づけた際、首に掛けていたマフラータオルが鍋の側面に接近して着火したものと考えられ、使用者の不注意による事故と推定される。なお、取扱説明書には、「こんろ使用中は、衣服が炎に近づかないように注意する。衣服に炎が移って火傷をすることもある。」旨、記載されている。	
2021/10/24	2023/10/31	カセットボンベ	熊本県			2		○	宿泊施設で当該製品を他社製のガストーチに装着して点火したところ、爆発を伴う火災が発生し、当該製品を破損、2名が火傷を負った。	調査の結果、○当該製品を他社製のガストーチに装着した際にガスが漏れ、点火したバーナーの火に引火してガストーチ部付近から炎が上がったため投げつけたところ、当該製品が爆発した。○当該製品は、缶胴と上蓋がかしめ接続部から外れており、加熱による内圧の上昇で破裂した痕跡が認められた。○バルブ部のステム等の部品に欠落や変形、寸法不良等の異常は認められず、ステムパッキン及びガスケットのゴム部品に、硬化や変形、損傷等の異常は認められなかった。○ガストーチは、本体とボンベホルダーが分離しており、ガストーチ本体は焼損が著しく、分離したボンベホルダーにも一部溶融が認められた。また、ボンベのステムと接続されるリングが残っていなかった。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品の各部にガス漏れにつながる異常は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	

1.このデータは暫定データのものも含まれているため、後日変更・削除される場合もあります。
 2.事故発生日欄に「知」の付いている日付は事故の発生を知った日を表します。
 3.人的被害概要(重症病): 治療に要する期間が30日以上の負傷・疾病又は後遺障害
 4.人的被害概要(軽傷病): 治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病